

会 議 録

会 議 の 名 称	行田市公立学校通学区域等審議会	
開 催 日 時	平成 3 1 年 3 月 1 1 日 (月) 開会 ; 午後 6 時 0 0 分 ・ 閉会 ; 午後 7 時 3 5 分	
開 催 場 所	教育委員会 2 A 会議室	
出席者 (委員) 氏 名	山野達雄会長、千葉房慶副会長、柏瀬裕之委員、中居武司委員、 高橋由美委員、江森弘安委員、羽鳥英樹委員、羽鳥修弘委員、 羽鳥嗣郎委員、木元健治委員	
欠席者 (委員) 氏 名	杉 義浩委員、小山貴司委員	
事 務 局	鈴木教育長、門倉学校教育部長、荻原学校教育部長兼学校教育 課長、諸貫教育総務課長、白井主幹、今銚、久積	
会 議 内 容	(1) 行田市公立学校の適正規模・適正配置及び再編成に関する 諮問について (2) その他	
会 議 資 料	(資料名・概要等) 次第、公立学校通学区域等審議会委員からの答申案に対する意見 等 (資料 1)、答申案 (資料 2)	
そ の 他 必 要 事 項		
会 確 議 録 の 定	確 定 年 月 日	主 宰 者 記 名 押 印
	年 月 日	

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
事務局	1 開会 ・この会議については、非公開とする案件がないことから公開とさせていただきます。
教育長 事務局	2 教育長あいさつ ・以降は会長に議長となっただき進行をお願いします。
	3 議題 （１）行田市公立学校の適正規模・適正配置及び再編成に関する諮問について
山野会長	・事務局の説明を求める。
教育総務課長	（資料１ 委員からの答申案に対する意見等について、資料２ 答申案について：４ページ・３ 学校の再編成・(1)東部地域 説明）
山野会長	・東部地域までの説明があったが、３ 学校の再編成について、計画案と照らし合わせればわかるが(1)東部地域で、急に、北部地域義務教育学校と出てきているが、イメージがつくか。
羽鳥嗣委員	・なぜ、北部地域だけ義務教育学校なのかということになる。
木元委員	・ここでは、星河地区だけのことを書けばよいのではないか。
山野会長	・先に進む。資料の続きについて説明を求める。
教育総務課長	（資料２ 答申案について：５ページ・(2)西部地域からの説明）
山野委員	・委員から意見のあった北河原地区の再編について、市の考え方は、北河原小学校の在校生については、南河原中学校への選択も検討するとあるが何か意見はあるか。
江森委員	・説明会に行った当事者であるが、市の考え方は、納得しづらい部分がある。北河原小学校の子供たちが南河原中学校に通う兄弟と違う見沼中学校に通うことが生じる。 ・子供たちは、スクールバスにより通学できるようになるとしても、行事の際、保護者や地域の皆様が駐車場のない遠くの学校へ何で行けばいいのか。 ・中学校区を再編の基本としているがそこにこだわりすぎていな

	いか。地図を見るとこれらは正しい選択なのかどうかと思う。 ・私個人としては納得づらいし、地元議員や小・中学校長も疑問を感じている。
木元委員	・南河原中学校区の説明会でこのことに意見があったということだが、どこの地区の方か。
江森委員	・南河原地区の方である。
木元委員	・北河原の皆さんは南河原幼稚園へ通っている状況である。保護者の方にはこの計画案に違和感があると思う。
羽鳥嗣委員	・北河原地区は南河原地区と再編でいいのではないか。
木元委員	・直近でも再編に至らなく、1対1の再編は難しいことから、今回は、中学校区としたのではないかと考えている。
山野会長	・なぜ見沼中学校だけ義務教育学校なのかということを答申を見て理解できるか。
羽鳥嗣委員	・義務教育学校は長期のことではないか。
教育総務課長	・短期の計画として、見沼中学校の敷地内に荒木小学校、須加小学校、北河原小学校で義務教育学校を設置する。
山野会長	・見沼中学校区はモデル校という記載などをしてはどうか。
教育総務課長	・小中一貫教育の理想は義務教育学校であり、見沼中学校を含んだこの地域以外は施設分離型としており、最終的な形態は現時点では決定していない。
羽鳥英委員	・行田市初のモデル校と考えてよいのか。
教育総務課長	・そのとおりである。
山野会長	・モデル校という文言でなければ、なぜ義務教育学校なのかというのはいかがでしょうか。
羽鳥嗣委員	・小中一貫教育の理想は義務教育学校というのはいかがでしょうか。
羽鳥英委員	・モデル校という文言がよいのではないか。 ・北河原地区の方は、実際どう思っているのか。
木元委員	・北河原地区から見沼中学校に通っている子供はどのくらいか。南河原中学校に通っている子供のほうが多いのではないか。
学校教育課長	・来年度の入学者は南河原中学校と半分半分くらいである。距離

	的に酒巻地区は見沼中学校、福川のほうは南河原中学校という傾向もあるのかなと思う。
山野会長	・選択制としたらどうか。
教育総務課長	・地域が別々になってよいのかという考えはあるが、保護者の意見等によりその配慮についても検討が必要になるのかと思う
江森委員	・地区で別々にせず、小学校区の検討は必要である。地図で見ると北河原地区から見沼中学校に行くのはどうかと思う。
教育総務課長	・現在、パブリックコメントを行っているが、北河原地区の保護者からそのような意見はない。また、参考までに星宮地区に関しても、地図で見ると西部地区という感じになるが、忍中学校区ということで、南部地域としている。なお、現時点で星宮地区から意見はない。
中居委員	・北河原小学校に携わっていたが、距離だけではなく、出身校など保護者の意見も別々で意見をまとめるのは難しいと思う。
山野会長	・選択制も検討してはどうか。
教育総務課長	・一定の枠組みは必要と考えている。
山野会長	・答申に記載することではないと思われ、運用面での配慮をお願いしたい。
中居委員	・答申はどのように扱われるのか。市民が見て判断するようなものなのか。
教育総務課長	・答申は教育委員会に対する審議会の意見である。通常、答申を受け、計画を策定するが、再編については、以前から取り組んでいることもあり、諮問と計画を同時進行とした。計画は答申を反映したものとなり、市民に示される。答申により説明するものではない。
山野会長	・答申で市民に説明するものではないということを理解した。
柏瀬委員	・地図や図がないとわかりにくい。
山野会長	・計画において示してほしい。 ・義務教育学校についても計画において説明されている。 ・大きな意見はこれらでよいか。なお、北河原地区については運

教育総務課長	用面で配慮していただきたい。 ・では、先ほどの答申案の説明の際、訂正を行った「小中一貫」を「小中一貫型」等の文言訂正を行う。 (2) その他
山野会長	・何かあるか。
千葉副会長	・小山市を視察した際、感じたが、学校再編成を専門に取り組む職員等の配置が必要ではないか。
教育総務課長	・人事権のある市長部局に人員増の要望は出している。
山野会長	・答申後のスケジュールについて説明を求める。
教育総務課長	・3月20日までのパブリックコメントの意見を含め、今月中に計画を決定する。 ・新年度5月ごろから地区説明会を開催する。また、短期的な取り組みがある地域は、地域協議組織を、できれば夏前には立ち上げ、具体的な検討に入っていく。 ・本審議会は11月に委嘱し、任期2年であり、来年度は進捗を報告、また必要に応じて、通学区域の見直しをおこなっていただくため継続していく。
山野会長	・議長の任を降ろさせていただく。 閉会